

様式 56 の 4

内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術  
 内視鏡下バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）  
 内視鏡下副甲状腺（上皮小体）腺腫過形成手術  
 内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術

の施設基準に係る届出書  
 添付書類

1 届出する区分について（該当する部分に○印をつける） ・ 内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術 内視鏡下バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉） 内視鏡下副甲状腺（上皮小体）腺腫過形成手術  ・ 内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術			
2 標榜診療科（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）   <div style="text-align: right;">科</div>			
3 外科、頭頸部外科、耳鼻いんこう科又は内分泌外科について10年以上の経験を有し、区分番号「K461-2」、「K462-2」、「K463-2」又は「K464-2」の手術を術者として実施した経験を有する常勤の医師			
常勤医師の氏名	経験年数	区分番号「K461-2」、「K462-2」、又は「K464-2」の手術の術者としての経験症例数（合計）	区分番号「K463-2」の手術の術者としての経験症例数
4 緊急手術が可能な体制 <span style="float: right;">（ 有 ・ 無 ）</span>			

[記載上の注意]

- 「1」については、届出する区分に○印をつけること。
- 「3」については、当該手術の症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添2の様式52により添付すること。区分番号「K463-2」の手術の術者としての経験症例数については、内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術の届出を行う場合に記載すること。
- 「3」の医師の氏名、勤務の態様及び勤務時間について、別添2の様式4を添付すること。
- 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。